

令和元年度 Park-PFI 推進支援事業 特別企画
シンポジウム「新たな公民連携のあり方を考える」 in 近畿
実施要領

1. 目的：

少子高齢化や人口減少の急速な進展、災害への対応、環境問題等への関心の高まりなど社会情勢が激しく変化する中、都市公園に求められる役割は自然環境の保全・活用から市民参加活動、安全・安心な利用の確保までより幅広いものとなり、利用者層や利用形態も変化し、多様化が進行しています。

一方で、地方公共団体の財政制約等が深刻化する中で、都市公園の整備（再整備を含む）や管理運営に関わる費用の確保が切実な問題となってきました。

これらの課題に対応してより効率的・効果的な整備・管理運営を図るため、公民連携による多様な手法や多様な主体との連携など一層の工夫を講ずることが求められています。

このような中、平成 29 年 6 月に都市公園法が改正され、飲食店、売店等の公園利用者の利便の向上に資する公園施設の設置と、当該施設から生ずる収益を活用してその周辺の園路、広場等の整備、改修等を一体的に行う者を、公募により選定する「公募設置管理制度 (Park-PFI)」が創設されました。

この制度創設により、都市公園に民間の優良な投資を誘導し、公園管理者の財政負担を軽減しつつ、都市公園の質の向上、公園利用者の利便の向上を図ることが可能となりました。

このような状況を受け、当協会では、平成 29 年の法改正を含め PPP、Park-PFI 等の公民連携に関する基本的な考え方や先進事例を紹介し、求められている公民連携の導入についてその効果や課題等について議論することを目的とし、都市公園等の整備、運営・管理に携わっている地方自治体、関係団体、民間事業者等が持つ公民連携に対する様々な考えや課題等を共有し考える場とするシンポジウムを開催するものです。

2. 主催：（一社）日本公園緑地協会、（一社）日本造園建設業協会・近畿総支部

3. 共催：（一社）ランドスケープコンサルタンツ協会・ランドスケープ経営研究会
（一社）公園管理運営士会

4. 後援：（一財）日本造園修景協会
（公社）日本造園学会
（一社）日本公園施設業協会

5. 対象：主に近畿地域の公園緑地に携わる地方自治体職員および管理運営に携わる企業、法人関係者

6. 開催日時及び開催場所：

日時：令和 2 年 2 月 6 日（木） 13：00～17：20（受付開始 12：30～）

会場：キャンパスプラザ京都 4F 第 2 講義室

（別紙－1 会場案内図を参照）

なお、同様のシンポジウムを 1 月 15 日（水）に東京で開催いたします。

7. 参加定員：

120 名程度

8. 参加費：

会員 2,000円 (非会員 10,000円)

※ 会員とは(一社)日本公園緑地協会の会員及びPark-PFI推進ネットワーク登録会員、(一社)ランドスケープコンサルタンツ協会ランドスケープ経営研究会、(一社)公園管理運営士会の各会員を指します。

※ (一社)日本公園緑地協会の会員である地方公共団体は、公園関係部署以外の所属の方も会員価格で受講できます。また、(一社)日本造園建設業協会の正会員所属の方についても会員価格で受講できます。

※ 当日参加の受け付けはいたしません。

※ キャンセルにつきましては取り消し料がかかる場合があります。

※ 申込締切日以降のキャンセルはできません。

9. プログラム構成：

時間	テーマ	役職・氏名(敬称略)
13:00	開会	一般社団法人日本造園建設業協会 近畿総支部長 井内 優
13:05～13:55 (50分)	基調講演 時代の変化に対応した都市公園の役割と可能性	国土交通省近畿地方整備局 公園調整官 中村 孝
13:55～14:05 (10分)	Park-PFI推進支援ネットワークについて	一般社団法人日本公園緑地協会 常務理事 橘 俊光
14:05～14:10	休憩 5分	
14:10～14:40 (30分)	事例発表① 安満遺跡公園について ～市民力・民間活力を導入した公園運営～	高槻市 街にぎわい部 歴史にぎわい推進課 副主幹 鮫島 雄輔
14:40～15:10 (30分)	事例発表② 公共空間の新たな可能性 ～グローバルに支持されるローカルな価値づくり～	株式会社ランドスケープ・プラス 代表取締役 平賀 達也
15:10～15:40 (30分)	事例発表③ 公園から始まる公民連携の新たなカタチ 各務原市「学びの森」を拠点とした賑わいづくりとシティ プロモーション	一般社団法人 かかみがはら暮らし委員会 代表理事 長縄 尚史 各務原市都市建設部土地活用推進室 主査 廣瀬 真一
15:40～15:50	休憩 10分	舞台変換
15:50～17:20 (90分)	パネルディスカッション 新たな公民連携のあり方を考えるin近畿	コーディネーター 兵庫県立大学自然・環境科学研究所 教授 赤澤 宏樹 パネリスト 基調講演者、事例発表者
17:20	閉会	
17:20～17:50	名刺交換会	

※ 講演のテーマは仮題です。

※ パネリスト、スケジュール等が変更となる場合があります。ご承知おきください。

10. 申込・振込締切日：

令和2年1月31日（金）

※先着順定員になり次第締め切り

11. 申込方法：

- ・参加申込書に必要事項をご記入のうえ、メール又はFAXにて12.の「申込先・問合せ先」にお送りください。申込みを受理した方には参加証・請求書をメールにて送信いたします。添付ファイルが受信可能なメールアドレスを必ず御記入ください。
- ・参加証を受付で提示し、受講確認をとってください。
- ・申し込み後、1週間経過しても参加証が届かない場合や締め切り間近な場合は、必ず事務局にお問い合わせください。
※メール又はFAXのトラブル等により、申込書が事務局に届いていない場合がありますので参加証が届かない場合は必ずお問い合わせください。
※お申し込み時にすでに定員になっており受付できない場合がありますので予めご了承ください。
- ・参加費は、10.の「申込・振込締切日」までに請求書に記載の「振込先」にお振り込みください。
※講習会参加後の参加費の振り込みしか出来ない場合は別途ご相談下さい。
※原則として当日の参加申込は受付いたしません。

12. 申込先・問合せ先：

事務局

（一社）日本公園緑地協会 企画部 多田、末永

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-13 岩本町寿共同ビル2階

TEL：03-5833-8551（代表）

FAX：03-5833-8553

Email：shinpo@posa.or.jp

13. その他

車椅子等、受講に際し配慮が必要な方はご連絡ください。

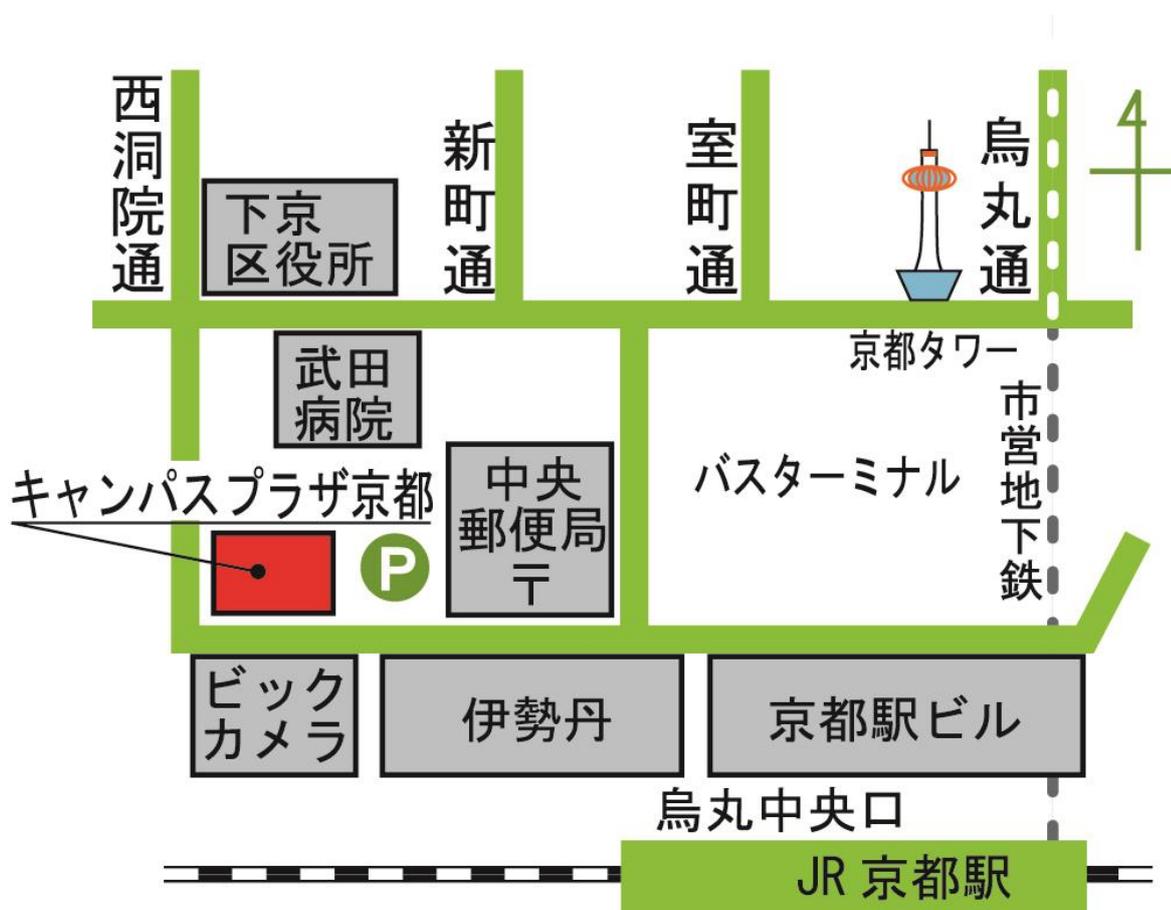
シンポジウム「新たな公民連携のあり方を考える」 in 近畿 会場 キャンパスプラザ京都 案内図

会 場：キャンパスプラザ京都 4F 第2講義室

所 在 地：〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下の東塩小路町939

最 寄 駅：J R 京都駅

J R 京都駅ビル駐車場西側 ビックカメラ前



J R 京都駅からの道順

